

(1) 組合だより

組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合
発行 昭和51年2月10日 第26号 印刷・アート印刷株式会社



経営の内面を
検討する中で、
農機具の管理も
極めて大切なこ
とである。

農機具は、ご承知のとおり経営の中で高額な経費を占めているが、而してこの維持管理となると果してどの程度適正に保管されているであろうか。そして耐用期間をどの程度伸ばすように構じられているであろうかと思う。ある地区では、数年前から農機具管理共励会を行い成果をあげているが、之は全般的なものでない。

インフレと不況の中で、ものを大切に用いることが最も必要。最近のくらしの傾向として古いものを再生して使う商売が今後伸びるであろうと云われている位だ。

まして農機具は高価であり、できるだけ耐用年数を伸ばすよう工夫したいものである。

ついて遅い感はあるが組合では農機具保管のハウス（肥料保管も兼ねて）の取りまとめ購入を進めたいと検討している。之も金がかかるが農機具の耐用を伸ばすことによってカバーするようにお願いしたい。

又、本年はこの管理共励会を全般的に推進したいと思うが是非皆さんのご検討をお願いしたい。

累積伸び率は二・九%

12月の道受託生乳生産量 (ホクレン調)

ホクレンはこのほど十二月の道受託生乳生産量をまとめたが、それによると十二月は前年同月に比べ四・八%増となった。この結果、四月からの累積伸び率は、三・九%の伸びとなった。

ホクレンがまとめた十二月の生乳生産量は、九万九千七百九十トで前年同月に比べ四・八%の伸びを示した。

なかでも根室地区は二万七千七百トと前年同月に比べ、一・二・六%と高い伸びを示し、前三方月の伸び、一一・五%、一〇・六%、九・八%に続き、順調な生産を保っている。

また他の主産地では、釧路が一

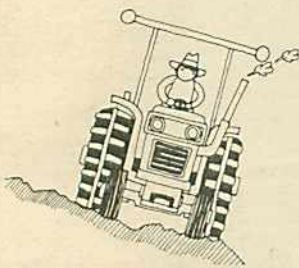
万二千九百ト(前年同月比八・三%増)、北見一万六千九百ト(三・七%増)、帯広二万四千二百ト(二・九%増)、稚内七千二百ト(九・三%増)となっている。

この結果、四月から十二月までの累積生産量は百一十萬一千トとなり、伸び率は十一月に比べ一%増え三・九%になった。春先のユキグサレ病のため、冬季の粗飼料不足、生乳生産への影響が心配され、ホクレンでは、全体の数字を見る限り影響はほとんど回避できている一として、当初目標の五%台は無理としても、今後の伸びを期待している。

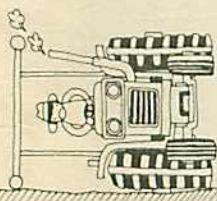
トラクター安全フレームの取扱

トラクター使用にもとづく不測の災害発生が近年増加一途をたどっております。事故の原因を究明し、安全を確保するためトラクターの安全フレームを各機関とも開発、安全フレーム強度試験のテストを受け組合員に供給出来る事になりました。安全フレームは車種・排気量・本体重量により規格が異なりますので不測の災害に備えトラクターの装置を留意するようお願い致します。詳細について農協組合員相談課、営農資材課に問合せ下さい。

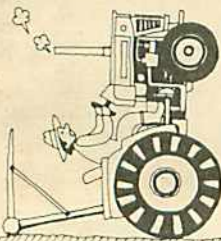
価格二二四、〇〇〇～一五〇、〇〇〇円(車種で異なる)



止むを得ず傾斜地を走行する場合でもフレームがあれば安全です



万が一横転した場合でもフレームが運転者の安全を守ります



フレームがしっかりと支えますので後転した場合でも運転者は安全です

配合飼料値下げ

2～3月分 トン3,500円

補てん打ち切りで実質負担変わらず

全農が激しかった商系の抵抗を押し切り、二・三月の配合飼料価格を現行よりトン当り二千五百円(全国平均)値下げすることを決め、これに伴い全国配合飼料価格安定基金からの補てん(トン当り三千五百円)が打ち切られるため組合員の実質的な負担はこれまでと変わらないが、飼料をめぐる情勢が微妙の中で全農があえて建値の引き

① 主産地アメリカにおける飼料穀物の豊作が確定し、七、八年度冬小麦の作付面積の増加、ならびにソ連の追加買付が一段落したこと等から市況は弱含みに転じた。

② 大豆がすをはじめ、国内副原料も安値基調となった。

③ 外国為替については、ドル高、円安

乳質改善ニュース

低温・冷却だけでは細菌は減らない

乳質改善(細菌数減少)に生産者が真剣にとりくみ、成果が上がってきています。

四月分から十二月分の合乳合格率は、九十七・八%という成績です。もう一息の努力です。

乳中細菌対策として、バルククーラー等が導入され、設置も

進められていますが、五十年度五十一年度の事業は、新酪事業で進められているのが大手ですので、事業認定が当初計画より遅れています。

クーラーを設置したからと安心せず、牛乳中に細菌を入れない」事の確認と実行のために、次の事を励行して下さい。

一、前しぼりの励行で乳房炎を早期発見

して予防をし、乳房炎乳は出荷しない。

二、牛舎、牛体の清潔につとめ、乳頭の消毒、器具の洗浄、消毒に努めて下さい。

「やれば必ず効果が出る」

「乳房炎牛を生産させることは、カネを捨てることです」

| 1. 改定額(昭和51年2月1日出荷分より) | |
|------------------------|-------------|
| 全畜種平均値下額 | トン平均 3,500円 |
| 2. 畜種別値下額 | |
| 青鹿用(トン当り)平均 | 3,500円値下げ |
| 成鹿用() | 3,500円 |
| 乳牛用() | 3,300円 |
| 肉牛用() | 3,100円 |
| 養豚用() | 3,400円 |
| 牛人工乳() | |
| オワフトミルフード | 13,000円値下げ |
| ミルフードA | 10,000円 |
| カーフミル | 6,000円 |

乳配は実質トン200円、肉牛はトン200円の値上となります。

に推移しながらも日本の輸出を回復の兆しがみられ、加えて国際通貨基金での安定協定の動き等もあり、横ばい傾向にある。

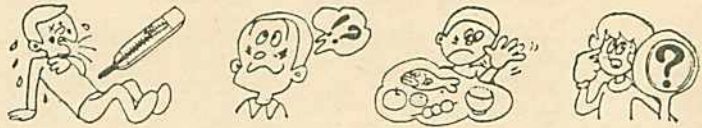
2月・3月・4月

天気予報

札幌管区気象台

知っておきたい伝染病の知識

冬の健康を守ろう!!



◎カゼ

①ハナが出たりノドが痛みセキが出る。熱が出て頭痛・腹痛・はき気等を起す。

②体がだるいと
③カゼと判ったときは、水枕をさせて安静に寝かせ、規則的に受けること。

④こじらせると、肺炎や腎炎になつたりすることがあるから注意すること。

◎インフルエンザ

①病原体はビルスで、伝染性が強く、症状もはげしい。三十九度から四十度の高熱が出るが多

い。

②さむけ、ふるえがあり、関節や筋肉が痛む。血たんや鼻血の出ることがある。

③インフルエンザの疑いがある時は、必ず医師に見せ、早期手当を受け

◎ガンの早期発見表

①原因がわからず痛みもしないのに、やせてきて、顔色が悪くなり食血してくることはないか……

……(すべてのガン)

②ながく胃腸の具合がわるくないか、食欲はおとろえないか……(胃ガン)

二月

概況 二月から三月にかけては、時々冬型の気圧配置が強まって寒く、日本海側では雪が降りやすいでしょう。しかし、寒さは長続きせず、二月後半と三月後半には暖かい期間もあり、ひきつづき寒暖の変動が大きいでしょう。

はじめのうちは比較的暖かい日がありますが、下旬後半から中旬にかけては大陸の高気圧が強まって寒くなり、日本海側では一時風雪が強いでしょう。後半には冬型の気圧配置が弱まって温暖な日が多くなりますが、発達した低気圧が本道付近を通って荒れ模様となり、道東でも雪の降る日がある見込みです。平均気温は平年並みか

やや高いですが、寒暖の変動が大きいでしょう。雪の量は道東でやや多いほかは平均並み。

う。平均気温、降水量とも平年並み。

三月

前半は冬型の気圧配置が周期的に強まり、寒い日が多いでしょう。その後は、次第に移動性高気圧が現われるようになり、晴れる日が多くなる見込みです。しかし、後半には日本海を北上する低気圧の影響で荒れ模様の日もあるでしょう

移動性高気圧と気圧の谷が交互に通る、天気は周期的に変わっていくでしょう。時々低気圧の影響を受けて荒れる日や肌寒い日がありますが、春らしい晴れの日が多くなる見込みです。月末には一時冷え込むでしょう。平均気温は並みかやや高く、降水量は平均並み。

◎体温計と水

計り、熱のない事を確かめましょう。

◎血圧計を備

えて基礎血圧を知っておきましょう。



クローバーを育てる 草づくり

根創農試草地科長 平島利昭

近年、経年草地の生産性低下や家畜の起立不能症など、酪農経営でいくつかの問題が提起されています。そこで、草づくりの面からこれらの問題を考えてみましょう。草地は飼料価値の高い良質の牧草が沢山とれ、かつ永年、生産性が低下しないのが理想的です。

一般に、草地造成のときは、炭カルやよりりんを十分に施して、イネ科草とマメ科草を混播しますところが、二三年するとクローバが消えてイネ科草主体の草地になり、収量も低下してきます。イネ科草主体草地では、窒素、カリを多用しなければ収量が上がりません。窒素を多用すると、土壌が酸性化し、牧草中のミネラルが不足し、家畜の疾病にも関係してきます。しかも草地の永続性が低下し、また施肥効果も年々悪くなつてきます。一般に、化学肥料を多用して高収をあげた草地は早く衰退しやすいといわれています。

それではどのように改善すべきなのでしょう。答はクローバを育てる草づくりです。マメ科草を

適正(三〇〜五〇パーセント)に維持するように管理すべきです。クローバは空中窒素を固定するので、適正なマメ科草の混播草地では、窒素を多用しなくとも相当の生産量が期待でき、さらに産乳性の高い牧草が得られます。またクローバは、カルシウム、マグネシウムを多く含みますから、牧草中のミネラルを多くし、起立不能症などの発生を少なくします。マメ科草を適正に維持するため

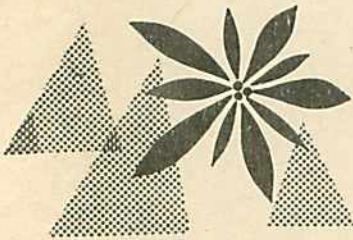
の管理法は、施肥と利用の両面から考えることが大切です。まず、りん酸・石灰・苦土などを十分に補給し、ふん尿を活用することでフランスのある学者は、りん酸・石灰・苦土などは、草地にとつては、窒素肥料であるといっています。これらの肥料は空中窒素を固定するクローバを維持し、同時にクローバの固定窒素の一部をイネ科草に供給するからです。

早春には、りん酸が多く、苦土を含む肥料を十分に施用します。ラジノクローバは、日陰に弱いので、一番草はできる限り早刈りし

ます。夏以後は、クローバが多くなりやすい(チモシーとの混播の場合)ので、窒素とカリを十分に施用してイネ科草の生育を促進します。とくに遅刈りするとイネ科草の再生が遅れ、クローバが優占しやすくなります。石灰は、二〜三年ごとに一〇アール当たり、一〇〇キロ位の炭カルを施用します。また、りん酸と苦土を含み、かつ酸性改良に役立つようりんを早春に一〜半袋を施用すると、効果が期待できます。

きゅう肥は化学肥料のように速効性でない窒素源として、クローバの維持には望ましい形です。適正に施用するべきですが、多用は危険です。

以上のような施肥と利用管理は草地生産性の永年維持にも貢献するものと思われま



手打ちそばを食べる
子供たち

連絡員 だより "部落ぐるみ"カルタ大会

俣落地区 三島木 友治



部落ぐるみのカルタ大会

一月十八日、俣落母と子の家において、"部落ぐるみ"のカルタ大会が行なわれた。俣落小中学校のPT会の主催で子供五十人、大人六十人がチームを編成、「がんばってー」「ほら、そこにあるしよ」の声援がとび、なかなかにぎやかでした。昼食にはお母さんたちが心を込めて作った手打ちそば「四十キロをチビッコ達も大人もベロリ」。

このカルタ大会恒例になり今年で五回目。朝の搾乳と給飼の仕事を終え、十時から集まり夕方搾乳時まで全員で楽しい一日を過ごした。

全国死者発生

ワースト順位

| | | | |
|---|-----|-----|------|
| 1 | 北海道 | 487 | + 4 |
| 2 | 埼玉 | 464 | - 54 |
| 3 | 愛知 | 460 | - 13 |
| 4 | 千葉 | 443 | - 46 |
| 5 | 茨城 | 435 | - 45 |

釧路方面管内の事故

| | 種別 | 年別 | | |
|----------------|-----|--------|-----|--------|
| | | 発生 | 死者 | 傷者 |
| 北海道 | 49年 | 17,253 | 483 | 25,005 |
| | 50年 | 15,939 | 487 | 22,984 |
| 釧路方面 (道東一円) | 49年 | 2,460 | 96 | 3,443 |
| | 50年 | 2,425 | 81 | 3,419 |

警察だより

交通事故の 絶滅を期そう!!

ゆっくり走ろう北海道

◎運転者向け

運転が 示すあなたの お人柄

◎歩行者向け

危ないと 子をしかるより 手を引こう

◎ことも向け

とびだすな 車のあとに また車

飲酒運転をなくそう

|| つい一杯に厳しい報い ||

● なくならない飲酒運転

飲酒運転が死亡事故、重大事故の原因になるとともに、是も悪質な違反の一つであることは誰でもよく知っています。ところが「一杯ぐらいいだから」「酔っていないから」という自分本位の甘い考えで運転する者があとをたちません。

● アルコールの影響

- ・ 気がゆるみ大胆になる。
- ・ 反応動作が鈍り、誤った行動をする。
- ・ 視力が衰え、発見がおくれたり、見落したりする。
- ・ スピード感がなくなる。

など大変危険な状態になります。そしてこの危険状態は、運転中突然におきる場合が多いことが過去の事例からはつきりしてい

ます。

● 飲酒運転の報い

「気違いに刃物」といわれる飲酒運転は、直接交通事故につながり、善良な道民の生命をも奪う交通凶悪犯です。

ですから飲酒運転の報いも厳しく。

・ 二年以下の後役又は五万円以下の罰金。

・ 人身事故を起こすと五年以下の後役もしくは禁錮又は二十万円以下の罰金

・ 運転免許は必ず長期間停止、などとなっております。

● 飲酒運転を撲滅するには

・ 意志を強く

飲酒運転を撲滅するには、何とんでも「飲酒運転は絶対しない」という本人の強い意志が一番大切です。

車を運転する人は飲酒運転がいかに罪悪であり、またいかに悲惨なものであるかを再認識して「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」の鉄則を実行して下さい。

・ 道民の強い姿勢が必要

飲酒運転を撲滅するためには本人の自覚とともに、「飲酒

運転はさせない」「飲酒運転をした者は絶対許さない」という道民の強い姿勢が必要で

スリップ事故

防止の秘伝

● チェーン、スコップの用意

スノータイヤは凍った道路は滑り止めにならないし、スパイクタイヤでも急坂路などの悪条件下では役に立たないこともあります。こんなとき、チェーンがあれば安心です。

またスコップ、ムシロ、ロープなどをトランクに入れておけば、悪路から脱出する時など非常に便利です。

● 雪道や凍結道路の走り方

・ スピードダウン

雪道でも普通と同じようなスピードで走っている車をよく見かけますが、雪道や凍結道路は滑りやすく、ブレーキがききにくいのでスピードは大巾に落して下さい。

・ 急ブレーキ、急ハンドルは危険
急ブレーキや急ハンドルはスリップのもとです。

・ 車間距離は十分に

滑りやすい道路ではブレーキをかけても車はすぐに止まれません。

このためスリップによる追突事故が非常に多いので、車間距離を十分とり、むりな追い越しはやめましょう。

・ 上りが優先

上り坂で一度止まると、スリップしてなかなか発進ができず非常に危険です。上りの対向車があるときは、すれ違いのできる場所です。待つているなど、上り優先のエチケットを守りましょう。

● スリップしたら

スリップしたとき、あせって急ブレーキを踏みがちですが、急ブレーキはかえってスリップを増すことになります。気を落ち着けて次の方法をとりましょう。

・ エンジンブレーキをきかせる。
・ スリップした方向にハンドルを切る。(反対方向に切るとますます尻を振って回転することになる。)

・ 足ブレーキを断続的に数回に分けて軽く踏む。
・ クラッチは絶対に切らない。



組合員のための農協論

農協運動の問題点

+++++

私は、以前、この一家の光二「ユース」に組合員教育について私見を述べる機会を与えられたことがある。大

変粗略な内容のものであったが、「教育文化活動の課題と方向」と題する小冊子にまとめていただいた。みなさんの手元にも配布されたのではなからうか。

早いもので、それから九六年の歳月が経過した。その間に、農協運動をめぐる情勢は、大きく変化した。高度成長経済下の農協運動の情性から、一日も早く脱却して不安定減速経済下の、きびしい情勢に対応できる、農協運動の新しいあり方を、真剣に追求しなければならぬというが、農協役員の一一致した問題認識であろう。そのような時機に、農協運動の前進を支える、教育文化活動のあり方について、みなさんと共に、改めて考える機会を与えられたことを感謝したい。

を耳にした。これはまた聞きで恐縮なのだが、近頃の選挙では、候補者が農協を批判すると、それが票に結びつく場合が多いというのである。それも、その候補者が、保守か、革新かを問わず、確かな手ごたえがあるという。これが事実だとすれば、現在の農協は、大多数の組合員の気持を、十分つかみ切っていないことになる。農協運動は、相当深刻な病状を差していると、判断しなければならぬ。


「深刻な病状」それを一言で言えば、農協運動が本場の「運動」になっていないということなのではないだろうか。「運動」というのは、「目的を同じくする人々の、その目的に向っての共同活動」のことだ。従って、農協運動が、病状を呈しているということとは、農協の事業活動の現状が、組合員の営農と生活を改善、向上させるための、組合員の共同活動という姿には、必ずしもなっていないことを、意味しているのである。組合員の共同活動として、農協が機能しているのなら、農協を批判されて、組合員が拍手喝采するはずがない。批判が歓迎される

るといのは、「組合員の農協が、一体として、あるのではなく組合員と農協が、相対しているためだ。このような状況は、その深刻さの度合いに相違があるとはいえ、わが国の大多数の農協に共通してかかえている、基本的な問題ではないだろうか。農協の原点に立ち帰るとは、このような状況を打破って、「組合員の農協」という姿を確立するということに他ならない。そのためには、どうすればよいのか。その手がかりは、原因の歪んだ解明の中からしか、見出すことができな

ないだろうか。それは、二つの方向から、農協運動を形骸化させる作用を及ぼした。一つは、組合員農家の兼業化と、農村の都市化を農協の組織基盤に、非農業的、非農村的、非農家の要素を大量に注入させたことだ。このことは、職能組合としての、農協の運動目標で、すべての組合員が結集できる条件を、消失させていったことを意味する。もう一つは、経済の高度成長のもとで、兼業所得の増大が中心になったとはいえ、農家所得が急速に増大し、農家、非農家の所得格差が解消する中で、少間ながらも、組合員の経済的不満は相当程度吸収されていったということだ。このことは、組合員の農協運動への動機づけが、ややもすると、不明確になるという傾向をもたらしこととなった。それでは、農協運動が成立する条件は、もはや存在しなくなっているであろうか。この点をはつきりしてからなければ、「運動」も、突破口を見出すことはできない。

京都府立大学助教 藤谷 築次
(家の光ニュースより)

電話教室を計画しませんか



シリーズ No. 1
「電話しようずがあなたを生かす」

中標津電報電話局では、今年三月卒業して就職される方及び婦人会、町内会、青年会などのための「電話応対マナー」の講習会を計画しております。

講師や、教材の費用は一切かかりませんが、出来るだけ人数を集め、午前九時三〇分から、午後四時までの間に計画されるようお願いいたします。

ご希望・問合せは中標津局二一〇〇番加入係へお申しつけください。

◆かける前に番号を確かめて「アツ失礼」のまぢがい電話は一番遅いでも起こりますダイヤルはメモを見ながら正確に回しましょう。

◆用件は頭の中で整理してこちらは暇でも相手は忙しいかも?…長話に気をつけ、用件は先に伝えましょう。

(中標津電報電話局)

建物共済火災共済であなたの財産を守ろう



あらゆる災害に備える

建物更生共済

2倍保障!!

掛金 100万円

| 期満 目的 | 30年 | 25年 | 20年 |
|----------|--------|--------|--------|
| 住宅 | 円 | 円 | 円 |
| 蓄金 | 40,600 | 46,000 | 54,800 |

火災・自然災害のとき



火災はもちろん、地震、噴火、風水害などの自然災害にも損害の割合に応じて共済金が支払われます。ただし自然災害の場合は損害割合が20%以上のときです。

全損

1,000万円

畜舎
*たとえば、あなたが時価1,000万円の住宅を保障する場合—共済金額500万円にご加入ください。

臨時費用



最高60万円まで臨時費用をお支払いします。災害共済金×15%×損害割合

生計を共にしている同一家族



ケガのとき
災害共済金の30%を限度として第1級から第4級まで傷軽度に応じてお支払いします。

割戻し金

満期 500

最高 60万円 + 300万円 ~ 180万円

割戻し金がこんなに増えていきます

毎年の払込掛金がこんなに安くなっていきます

注：2倍保障は保障される建物の時価をこえて契約することはできません。

火災共済



関東協同組合 北海道共済連

大きく守ろう あなたの財産

8分に1件、火災が発生しています。

(50年4月1日より限度額引上げの予定)

*1,000万円まで
加入できます

100万円

| 建物の種類 | 積造 | ブロック・レンガ造 | 木造モルタル造 | 木造 |
|----------------|-------|-----------|---------|-------|
| 住宅(その収容品) | 900 | 900 | 2,400 | 2,700 |
| 上記以外の建物(その収容品) | 1,400 | 1,400 | 3,900 | 4,300 |

*わずかな掛金で ワイドな保障



火災(消防または避難に必要な処置を含みます)。



落雷



破裂または爆発



航空機のつい落、接触、航空機からの物の落下



車輛、積載物の衝突、接触



騒じょう、これに類似する集団行動、労働争議にともなう暴力

前回は自動車共済の過失等について申し上げましたが、今回は根室管内の農家の火災の発生状況と火災共済について述べて見たいと思います。昨年は全国的にも火災が多発し管内においては当管内始まって以来の火災の発生で十四件の多きを数えております。その内訳は畜舎が十件、住宅が四件で全件が全焼で被害総額においては一億数千円にのぼっております。一旦火が出た場合は最悪の事態となっているのが実情です。一方火災共済の加

入状況においては十四件の内住宅一件収容品二件で支払われた共済金額は僅に七百十六万円にすぎず殆ど建物には保障を付けていないのが実態であります。この様な事で今回建物共済(積立方式)火災共済掛付方式の内容を記載致しましたので自分の財産等今一度ご検討下さいまして保障を付けて頂きます様お願い申し上げます。(尚内容等で不明の点がありましたら共済係へお尋ね下さい。)

農協 青年部
婦人部だより

青年部員と役職員の

懇談会開く

去る一月二十

六日、恒例の青
年部員と役職員

の懇談会が、新年会も兼ねて、ホ
テル葵を会場に開かれた。

この懇談会は、青年部員が農協
を知り、役職員が青年部員の農協
に対する意見を知る為に、毎年開
かれていくものである。

会は、佐々木青年部長の開会挨拶
に続いて、組合長が、乳価運動



の経過と見通しを交えて挨拶をし
懇談に移った。最初に、根室管内
全体で実施されようとしている農
機具の共同購入について質問があ
り、トラクター本機や附属作業機
のうち、主な物については、資金
を利用した場合でも一割以上安く
買える事、D型ハウスは、需要を
見て検討する事、搾乳機器や、パ
ーシクレーター等は、今後取組む
課題である事などが、詳しく話さ
れた。この中で

今年の機械購入
の実績が、計画
の二倍以上に及
んだ事から、計
画的な購入し、
その後の管理が
重要な事が強調
されていた。ま
た、新乳検事業
について、当面
は農協の若手職
員と、一部組合
員の協力で立会
検定を続けるが、
事業を伸し、戸
数が増えた時点

でどのように行おうかについては、
役職員、組合員、青年部員総ての
課題として取り組んで行こうと、
逆に提案があった。

この他、最近多発している農家
火災の対策、多くの問題を抱えて
いる馬鈴薯、肉牛、バルク化され
ていく中での小規模農家への対策
乳牛の疾病の増加への対策、肥料
の販売手数料や、生産資材の価格
地力維持の為に輪作体系の確立の
中でのデントコトシや、ビートの
補助事業等について、次々と質問
や意見が交わされ、最後に購売事
業、澱粉市況、精液価格等の説明
がなされ、ひとまず懇談会は終つ
た。この後新年会となり、各テ
ーブル毎に役職員を囲んで色々と話
をし、熱気に顔色を染めながら、
午後三時、それぞれ家路の人とな
ったのである。

第23回全道農協婦人部大会参加報告

去る十一月十三、
十四日の二日間、北
見管内温根湯温泉で
第二十三回全道農協
婦人部大会が行われ
た。これに出席され
ました方々の分科会
報告を致します。

★農業・
農政問題

杉本桂子
今井きよ子
古瀬イセ

私くし達の出席い
たしました、第二分
科会は、「農業と農
政問題」のテーマで
ございました。

話し合いのなされ
た中で、米作生産者
の人からは国や農業
関係機関に、色々な
要望が沢山出ており
ましたが、「土づく
り運動」、「農業の

事」これらの指導を
してほしいという事が話題になっ
ておりました。

農畜産物価格では、乳価は物価
に比例した乳価であってほしいと
か、生産資材の問題などがでた。

又肉畜の場合は変動が激しいので
安定した価格を望んでおりますと
いう声が多いようでした。
ビート生産者の人からは、お父
さん達が耕作するといつても私達
婦人部は、今の価格では絶対に作
らないとの申し合せをしておりま
すといつて、助言者の方々に強く
訴えておりました。

馬鈴薯作りの人達からは、他の
作物は政府の方から何かの手をさ
しのべているそうですけれども、
馬鈴薯の場合は何も無い。物価や
生産資材が値上りしておりますの
に馬鈴薯の価格は昨年より安い。
なんとかして下さいとの声、助
言者の方々にいっておりました。

農業者年金制度を是非婦人達に
も加入できるように要望する事
に決まり、皆さん日頃の悩みなど
話し合い安定した生活を願いな
がら、熱気あふれる三時間ござい
ました。

助言者の方からは、皆様の御意
見を心にとめて、一生懸命に頑張
りますとのお言葉でございました。

★健康問題

渡辺 シマ
板橋 文代

一番問題になったのは農薬の安
全性について、又健康、栄養、検

診、それから出産費用の国保適用運動についても話し合いました。

農業については、根室地方はたいした事はないと思いましたが、畑作、水田農業は大変だと思いま

した。農業の使用説明書を明確にしてほしい、使用後の空ビン・袋などの回収処理を農協、普及所の指導を徹底してほしいと、日頃の悩みを訴えておりました。それから健康については、労働量軽減に對しての、食生活の改善、バランスの取れた食生活をするように、成人病検診にはとめて受けるように又、これに對し農協がもっと積極的に対応すべきだと言っておりました。

医療費が上るおりに、出産費用も当然上ると思えますので、農協婦人部全道大会の本大会のもとで、出産費用の国保適用を国や関係機関に要請する事にきめました健康を守るのは、一家の主婦と申されておりますが、健康は自分自身で守らなければなりません。

農村の老後に検診施設を活用し社会保証制度に取りくみましよう言う事でした。



★消費問題

飯野 静枝
田中 マツノ
半沢 利津子

農村の消費生産運動のあり方についてと云うテーマで活発な意見が出されました。最近の農家の生活は非常に変わってきている農家では昔はき位は自家生産して食べていたが今は殆んど買って食べている。農家の家計費も今や都市にみ或は都市以上になってきている。

生活をめぐる問題は物価の値上り、食品公害、情報のはん乱などがある。今までの消費生活運動のタイプとして「生活協同組合」都支部では自分達で生活協同組合を作って自分の生活を守ろうと盛んにやっている。「苦情苦発運動」欠陥商品等みんなで発表している。「値上げ反対デモ運動」等があげられる。それでは農村ではどうしたらよいのだろうか。先づ何んでも買つて食べる事をせず自家生産したものを食べる運動。物を大切に使う運動。今までの使い捨てを見直そう。

農協の店舗を利用する事によって有害食品の排除価格をおさえ情報を提供させる運動など農村の特異性を生かした取込みが必要ではないかと云うことでした。主な意見として、「Aコープ商品の共同購入

はどの様にして行うのか。「Aコープ商品の価格と他の店の価格にあまり差がない。「米がおいしくない。「グラニュー糖が甘くない。「ウインナソーセージの皮は有害ではないか。「灯油が全道統一価格で安価で良質なものをホクレンが提供してほしい。「みそ・トーフ等自家で作る事が出来る。「有害食品は農協店舗におかない様又検査をしてたしかめる等沢山出ました。「有害食品についてはまだまだ勉強して賢い消費者になりましよう。生活改善についても活発な意見、事例等が出されました。冠婚葬祭のおかえし全廃バガキで礼状にかえましよう。この事ではこの農協でも呼びかけをしているけれどなかなか実行出来ないのが実態の様です。若い人は何んの抵抗もなくやれるが、お年寄がなかなか聞いてくれないと云う事でむずかしく一人一人の考え方を變えなければいけないし、勇気を持って実行しましよう。又花輪をあげないで代りにカラーずりの花輪のホスターを作つて利用していると云う処もありました。「三〇〇円位で出来るそうです。中標津農協婦人部でもスタンプ入りのし袋を各戸に配布し呼びかけをしています。スタンプは事務所にあります。大いに利用して下さい。

★若妻部会

横田 純子

最後に明るい豊かな農村生活を営むには生活設計を立て計画的な生活をして行くべきだと話し合われました。

一、全道大会に若妻部会を設けるか
二、婦人部における若妻の位置づけ
三、魅力ある農家生活について
以上の三点について話し合い、次の通り申し合せを行いました。

主な意見として若妻は新しい人が次から次と入ってくるから何時でも必要であり、若妻はこの部会があるから参加意識も高まり又集りやすい。だから若妻部会は設けるべきである。若妻部会は婦人部の後継者でもある。したがってあくまでも婦人部の中の若妻会であるべきだ。親婦人部は若妻会をおさえるのではなく若い力を農協運動の担い手として導いてやらなければならぬ。一人の人間両方に入つていて位置づけがはつきりしてない面もある。魅力ある農家生活については昔は家事、育児だけをやらばよかったが、現在は農作業は婦人がやらなければなら立つていない現状である。嫁と姑の関係は別居の生活が良いのではないかとよくスーブのさめない別居はよい

人事移動

【退職】
組合員の皆様、昭和二十七年以来永い間、大変お世話になりました。
加藤ハツ工
(管理係)

昭和五十一年一月六日付退職

(1) 組合だより

| 種別 | 組合員名 | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 種別 | 組合員名 | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | 種別 | 組合員名 | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | | | | |
|------|------|-----|--|----|----|----|----|------|-----|---|----|----|----|--------|------|------|---|----|----|----|-----|-----|---|---|---|--|
| コ | 白田 | 穰 | | 1 | 0 | 1 | バ | 板橋 | 松 | 寿 | 0 | 0 | 0 | 第二俣落地区 | | | | | | | | | | | | |
| コ | 新谷 | 正二 | | 0 | 0 | 0 | バ | 岩井 | 昇 | 一 | 0 | 0 | 0 | コ | 西村 | 徳守 | 2 | 1 | 2 | コ | 内山 | 勲 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 井口 | 精一 | | 0 | 0 | 0 | バ | 服部 | 一好 | 一 | 0 | 0 | 0 | コ | 西垣 | 洋 | 1 | 1 | 2 | バ | 八木原 | 明治郎 | 1 | 2 | 1 | |
| コ | 川上 | 茂 | | 1 | 0 | 2 | バ | 遠藤 | 幸吉 | 一 | 0 | 0 | 0 | バ | 保科 | 清 | 1 | 1 | 1 | バ | 中浦 | 健夫 | 0 | 1 | 0 | |
| コ | 石橋 | 喜作 | | 0 | 0 | 0 | バ | 遠藤 | 幸吉 | 一 | 0 | 0 | 0 | バ | 松岡 | 喜代之助 | 0 | 0 | 0 | バ | 前原 | 秀隆 | 1 | 1 | 1 | |
| コ | 長谷川 | 寿 | | 2 | 1 | 1 | コ | 橋本 | 敏朗 | 二 | 2 | 2 | 2 | コ | 田代 | 昭 | 2 | 2 | 2 | コ | 町田 | 芳照 | 0 | 1 | 1 | |
| コ | 花尻 | 武夫 | | 0 | 1 | 1 | バ | 高橋 | 正三 | 一 | 0 | 0 | 0 | バ | 井ノ口 | 定則 | 1 | 2 | 1 | バ | 房川 | 喜清 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 中条 | 由治 | | 0 | 0 | 0 | バ | 松村 | 晴由 | 一 | 0 | 0 | 0 | バ | 安江 | 八五郎 | 1 | 1 | 0 | コ | 宮脇 | 正治 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 中条 | 幸作 | | 0 | 1 | 1 | バ | 小山 | 美芳 | 一 | 0 | 0 | 0 | コ | 剣持 | 広昭 | 0 | 0 | 0 | コ | 滝本 | 信孝 | 1 | 1 | 1 | |
| コ | 奥村 | 保章 | | 2 | 2 | 1 | コ | 本村 | 正春 | 0 | 2 | 1 | 0 | コ | 斎藤 | 別 | 0 | 0 | 0 | バ | 富村 | 保男 | 0 | 0 | 1 | |
| コ | 萱岡 | 信二 | | 0 | 0 | 0 | バ | 菅原 | 清 | 0 | 0 | 0 | 0 | コ | 白石 | 孝治 | 2 | 2 | 2 | バ | 富村 | 保男 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 高橋 | 昌信 | | 1 | 1 | 1 | バ | 上村 | 太平 | 0 | 0 | 0 | 0 | バ | 山口 | 広幸 | 1 | 1 | 0 | バ | 武田 | 三郎 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 中塚 | 秀夫 | | 3 | 2 | 0 | バ | 上村 | 政則 | 0 | 0 | 0 | 0 | コ | 原田 | 逸喜 | 1 | 1 | 1 | バ | 藤井 | 弘美 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 黒田 | 定利 | | 2 | 1 | 1 | コ | 上村 | 力 | 0 | 0 | 0 | 0 | バ | 沖 | 一美 | 1 | 0 | 0 | バ | 北村 | 一仁 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 藤原 | 勝一 | | 1 | 0 | 1 | バ | 松本 | 勇 | 0 | 1 | 0 | 0 | バ | 片岡 | 宅次 | 0 | 0 | 1 | バ | 杉本 | 匡視 | 1 | 0 | 0 | |
| | | | | | | | バ | 藤原 | 信男 | 0 | 0 | 0 | 0 | バ | 弾正 | 原正春 | 0 | 0 | 1 | バ | 佐藤 | 載康 | 0 | 1 | 0 | |
| コ | 秋山 | 実太 | | 0 | 0 | 0 | バ | 遠藤 | 忠義 | 1 | 1 | 1 | 1 | バ | 国光 | 昭 | 0 | 0 | 0 | バ | 松本 | 金市 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 佐藤 | 春行 | | 0 | 1 | 0 | バ | 山下 | 鉄男 | 1 | 0 | 0 | 0 | バ | 遠藤 | 直行 | 0 | 0 | 0 | バ | 飯野 | 一郎 | 0 | 0 | 2 | |
| コ | 佐藤 | 一 | | 0 | 1 | 1 | バ | 阿部 | 幸一 | 0 | 0 | 0 | 0 | バ | 佐伯 | 柁次 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| コ | 清原 | 由太郎 | | 0 | 0 | 1 | バ | 上ヶ島 | 春雄 | 0 | 0 | 1 | 1 | バ | 来栖 | 寛 | 0 | 0 | 0 | バ | 横田 | 国雄 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 湯山 | 稔 | | 0 | 0 | 0 | バ | 山崎 | 翠 | 1 | 0 | 0 | 0 | バ | 川村 | 清身 | 1 | 0 | 0 | バ | 竹下 | 日吉 | 0 | 1 | 1 | |
| コ | 湯山 | 幸男 | | 0 | 1 | 1 | バ | 藤田 | 貞蔵 | 0 | 0 | 0 | 0 | バ | 加藤 | 繁 | 0 | 0 | 0 | バ | 柳田 | 治郎 | 1 | 0 | 0 | |
| コ | 三宅 | 要 | | 1 | 0 | 0 | バ | 藤田 | 誠一 | 1 | 1 | 1 | 1 | バ | 萩原 | 蝶七 | 1 | 0 | 0 | バ | 青木 | 喜三 | 1 | 1 | 1 | |
| コ | 門馬 | 四郎 | | 0 | 1 | 0 | | | | | | | | バ | 星野 | 昇司 | 0 | 0 | 0 | バ | 青木 | 重次 | 1 | 1 | 1 | |
| コ | 中塚 | 文夫 | | 0 | 0 | 0 | バ | 剣持 | 幸男 | 0 | 0 | 0 | 0 | コ | 星野 | 盛恵 | 0 | 1 | 2 | コ | 関又左 | 工門 | 0 | 0 | 0 | |
| コ | 石原 | 竜雄 | | 0 | 0 | 0 | バ | 遠藤 | 与畏二 | 0 | 0 | 0 | 0 | コ | 滝本 | 勇雄 | 0 | 1 | 0 | バ | 横田 | 好一 | 0 | 0 | 1 | |
| コ | 西井 | 武 | | 2 | 1 | 1 | バ | 宮田 | 正晴 | 0 | 1 | 1 | 1 | バ | 滝ヶ平 | 初美 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | |
| コ | 土井 | 上友一 | | 1 | 1 | 1 | バ | 鷺見 | 孝男 | 0 | 0 | 0 | 0 | バ | 滝ヶ平 | 茂 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | |
| コ | 土井 | 上政雄 | | 1 | 1 | 1 | バ | 真部 | 愈 | 0 | 1 | 0 | 0 | バ | 滝ヶ平 | 茂夫 | 0 | 0 | 1 | | | | | | | |
| コ | 小沼 | 佐太 | | 1 | 0 | 1 | コ | 渡辺 | 利秋 | 1 | 1 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 熊谷 | 正 | | 0 | 0 | 1 | バ | 田代 | 良司 | 1 | 1 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 山本 | 雪信 | | 0 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 真野 | 米光 | | 1 | 0 | 1 | コ | 相沢 | 武雄 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 寺島 | 今朝松 | | 1 | 1 | 1 | バ | 太田 | 俊昌 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 佐藤 | 憲治 | | 2 | 1 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 佐藤 | 忠 | | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 佐藤 | 和夫 | | 1 | 1 | 1 | バ | 古瀬 | 敏弘 | 1 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 塩田 | 専治 | | 0 | 1 | 0 | バ | 小谷 | 盛一 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 五十嵐 | 徳次 | | 0 | 0 | 0 | バ | 秋山 | 政雄 | 1 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | バ | 齊藤 | 富吉 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 田中 | 清司 | | 1 | 0 | 0 | バ | 広瀬 | 定夫 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 山本 | 秀夫 | | 1 | 0 | 0 | バ | 半沢 | 勇雄 | 1 | 1 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 松田 | 征二 | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 安達 | 武蔵 | | 0 | 0 | 0 | バ | 笠原 | 良夫 | 1 | 2 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 志賀 | 安尾 | | 1 | 1 | 1 | コ | 武田 | 伊三郎 | 3 | 2 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 志賀 | 正治 | | 0 | 0 | 0 | コ | 後木 | 章 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 篠永 | 鉄雄 | | 0 | 0 | 0 | バ | 久保 | 花次郎 | 2 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 篠永 | 静男 | | 2 | 1 | 2 | コ | 松本 | 豊治 | 1 | 1 | 2 | 2 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | バ | 新井 | 真 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | コ | 片野 | 博 | 0 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | |
| 俣落地区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 原 | 藤子 | | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 大木 | 敏夫 | | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| コ | 小林 | 金司 | | 1 | 0 | 2 | コ | 小林 | 義忠 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | |

旬別個乳検査成績 (ランク別戸数)

| ランク別 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 合計 |
|------|------|------|-----|-----|---|---|-----|
| 上旬 | 188 | 111 | 28 | 3 | 0 | 0 | 330 |
| 中旬 | 192 | 117 | 21 | 0 | 0 | 0 | 330 |
| 下旬 | 189 | 114 | 27 | 0 | 0 | 0 | 330 |
| 合計 | 569 | 342 | 76 | 3 | 0 | 0 | 990 |
| 合格率 | 57.5 | 34.5 | 7.7 | 0.3 | 0 | 0 | 100 |

地区別個乳合格率

| 地区 | 当 | 中 | 俣 | 開 | 武 | 第二 | 俣 | 平 |
|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|------|------|
| 旬 | 幌 | 標 | 橋 | 陽 | 佐 | 俣 | 落 | 均 |
| 上旬 | 100 | 100 | 100 | 97.2 | 98.3 | 100 | 97.9 | 99.1 |
| 中旬 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 下旬 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 月平均 | 100 | 100 | 100 | 99.1 | 99.4 | 100 | 99.3 | 99.7 |

共済調査員会議開く

低事故者を表彰

共済組合の調査員会議が、去る八月十一日、養老牛の藤屋旅館で開かれた。

これは、共済組合の引受が六月の一勢切替えて、ほゞまとまったことにより、その報告と今後の課題をテーマに開かれたもので、会議は盛況であった。

この日は農共連根拠出張所の沢口次長が道内、管内の状況等を説明し、活発な質問も出て、意義ある研修会となった。

またこの日は、共済の低事故に対する表彰も行なわれた。

これは、根拠管内の共済加入十五万頭達成記念が行なわれたのを機会に、当共済としても、これに呼応して行なったもので、表彰者は次の通り。

| 部署名 | 氏名 |
|-----|-------|
| 西当帳 | 竹村 満夫 |
| 〃 | 室井 太吉 |
| 〃 | 菊地 良 |
| 〃 | 遠田 要三 |
| 〃 | 西山 高蔵 |
| 南共栄 | 吉成 ハナ |

| 東中 | 南中 | 北中 | 依中 | 共成 | 協和 | 依高 | 東武佐 | 西武佐 | 南武佐 | 北武佐 | 開陽 | 南開陽 | 北開陽 | 南開陽 | 北開陽 | 新生 | 本保 | 南依橋 | 豊岡 | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 小林 義忠 | 緩坂 欣一 | 吉川 晴久 | 佐々木繁雄 | 山田 輝夫 | 水本 勘三 | 佐藤 正義 | 岡 次郎 | 林 仁一郎 | 丹羽 賢一 | 坂口 亀一 | 新谷 正治 | 中塚 英夫 | 黒田 定利 | 秋山 実大 | 西井 武 | 志賀 正治 | 横田 孝博 | 斎藤 栄七 | 伊藤 七郎 | 千葉 清一 | 房川 嘉延 | 田代 昭 | 谷村 茂夫 | 日下 一芳 | 小岩 正一 | 高橋 敏夫 |

| 東計根別 | 中計根別 | 西計根別 | 西上標津 | 若竹 | 西竹 | 上西竹 | 東西竹 | 東養老牛 | 南養老牛 | 北養老牛 | 大新 | 旭新 | 大成 | 酪進 | 西上標津 | 北養老牛 | 常盤 | 大友 義友 | 根岸今朝一 | 渡辺 喜作 | 小野 秀雄 | 鈴木 長治 | 深瀬 孝義 | 中條 忠二 | 松村都美夫 | 大西 嘉数 | 田垣喜宗次 | 菊地 定雄 | 亀井 清 | 寺坂 仁蔵 | 太田 幸一 | 石川 物春 | 中西 道明 | 太田 苗吉 | 小林 三次 | 水沼孝次郎 | 三瓶 幹雄 | 二瓶 高義 | 末広 昇 | 和泉 清 | 松崎正三郎 | 小林なみ子 |
|------|------|------|------|----|----|-----|-----|------|------|------|----|----|----|----|------|------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|
|------|------|------|------|----|----|-----|-----|------|------|------|----|----|----|----|------|------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|



農業共済新聞を読みましょう

農業共済新聞を読みましょう、これは、全国共済協会（東京）が一週に一度発行しているもので、共済の内容、制度のしくみ、それに営農技術など、たいへんわかりやすく解説しています。

また北海道版には、地元共済組合の職員が取材した身近な話題なども沢山のっています。

一カ月の購読料は二二五円と大変安いので、あなたも是非読んでみてください。

新聞は東京から直接あなたの手もとにとどきます。

希望の方は、農業共済組合へ連絡下さい。

農業共済新聞

●東京千代田区一丁目19
 郵便番号102
 全国農業共済協会
 電話・代表 (263) 6411
 札幌支店 電話73844
 毎月発行
 毎月定価150円

共済加入15万頭達成

根釧管内で記念式典を催す

根釧管内家畜共済の加入が十五万頭を突破したことを記念する式典が、去る八月六日、釧路市のオリエンタルホテルで開かれた。

式典には、関係者二百五十名が参加、この意義ある行事をこみしめていた。

また、今日を迎えるのに功績のあった元組合長、理事監事に感謝状の授与が行なわれ、基

組合員や一般組合員からも、それぞれ表彰状と記念品が授与された。

中標津組合関係者で授与された方々は次の通り

- 元組合長 正城 武氏
- 元監事 滝場 章氏
- 基幹組合員 菅野作兵衛氏
- 連田 弘氏
- 萱岡 信二氏
- 元木 実氏



記念式典で式辞を述べる 小林会長

ハリ麻醉の講習

副作用なく回復早い

今後の手術に期待される



ハリ麻醉の開発成功が、中国の文化大革命以後全世界に報道され、大きな波紋を投げかけたところである。

我国に於ては中国を訪問した獣医学界の代表が入手した文献等に基き、家畜の臨床応用についての研究成果を収めて居る秋田県ハリ麻醉研究会の講師を招き、去る八月二十四日中標津町農業共済組合に於て根釧管内獣医師八十名が出席

し盛會裡に行なわれた。研修内容によると、ハリ麻醉に依る乳牛の全身深麻酔可能であり、乳牛の大手術等の臨床応用が容易であり、従来の薬物に依る麻酔にくらべ薬物を投与していないため、薬物に依る副作用がなく、術後の回復時間も短時間で済み向後の巾広い臨床応用が期待される。

写真 上・ハリ麻醉の講習を聞く根釧管内の臨床獣医師たち
下・全身麻酔の実演に見入る獣医師

参加ご案内

〃切 9月20日

東京都千代田区一番町19番地
全国農業共済協会

本会では、農業共済事業関係者及び農業共済新聞愛読者に、広く海外諸国の農業の実態を視察する機会を提供する目的で、毎年4月～5月に東南アジア農業視察を、10月～11月に欧州農業視察を実施して、大変好評を拍しております。

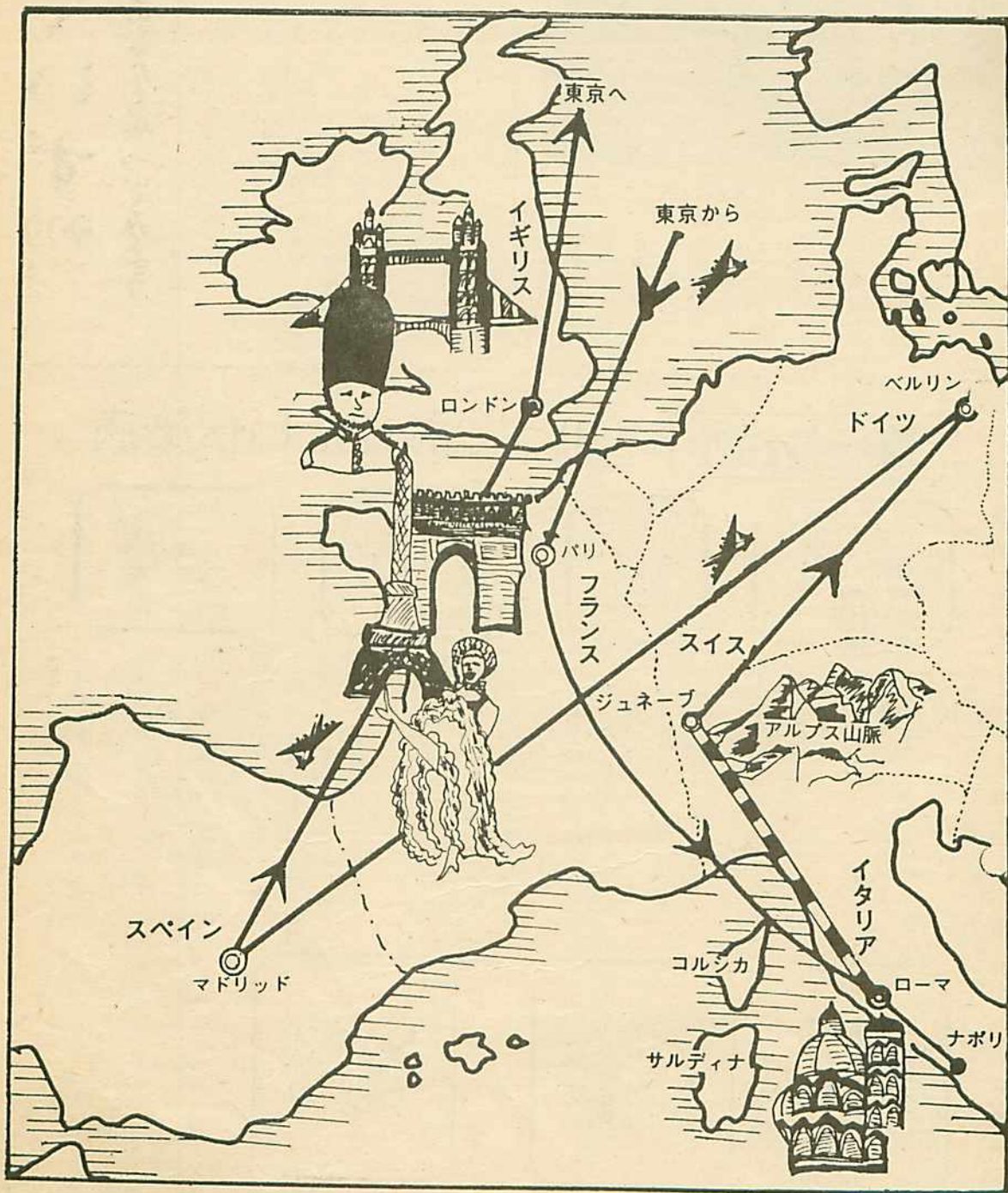
欧州農業視察は、今回が迎えて9回目となります。つきましては「第9回欧州農業視察」の実施要領も、下記の通り決まりましたので、この際ぜひ多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 視 察 地 フランス、イタリア、スイス、西ドイツ(東ドイツ)、スペイン、イギリスの6カ国。
別掲の行程略図の通り。
2. 視 察 日 程 昭和51年11月8日出発、11月22日帰国の15日間。
別掲の日程表の通り。
3. 参 加 費 ￥480,000
[注] 次の費用は参加費に含まれておりません。
(1)集合までと解散後の経費。
(2)渡航説明会に出席のための経費。
(3)旅券交付印紙代(3,000円又は6,000円)。
(4)予防接種説明書代(2,000円程度)。
(5)視察地での個人的経費。
4. 参 加 資 格 農業共済事業関係者(組合員も含みます)。
農業共済新聞愛読者(ご家族も参加できます)。
5. 集 合 及 解 散 地 東京国際空港(羽田空港)。
6. 募 集 人 員 35名
7. 申 込 方 法 中標津町農業共済組合にお申出下さい。
8. 申 込 締 切 日 昭和51年9月20日
9. 参 加 費 等 の 納 入 参加費の残額(参加費480,000円—申込金50,000円=430,000円
渡航手続手数料含む)10月1日までに所属の農業共済組合連合会を經由、お払込み下さい。

第9回 欧州農業視察への

第9回欧州農業視察団行程図



● 家畜に異常があったら必ず組合に連絡下さい。仔牛が生後6カ月になった時・牛を買った時・売った時●



く
い
ず
???

あなたもやってみよう

八月号の正解は「ニュードウグ
モ」でした。
応募数十九通、抽選により次の
十名の方に記念品を差し上げます
ので農協へとりに来て下さい。

〔南保落〕真部朝志君、〔南俵
橋〕三友遠野ちゃん、〔開陽〕中
本由香ちゃん、〔新開陽〕赤堀千
代子さん、〔南開陽〕後藤田宏幸
君、〔西当幌〕山田 伸君、〔町
内〕能井克好ちゃん、〔豊岡〕望

「おわび」

くいず???、あなたもやってみま

う? 今月は都合により休ませてい

たきます。深くおわびします。

十月号より必ず出題しますので

たくさんの方の応募を待っています。

(出題者)

農協婦人部

中標津商工パレードに参加

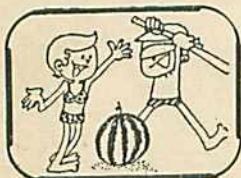


パレードに参加した農協婦人部

中標津町商
工まつりの八
月十五日、中
標津音頭おど
りパレードに
農協婦人部員
篠永副部長を
はじめ十五名
が参加してく
れました。
御協力あり
がとうござい
ました。

知っておきたい伝染病

暮しのアイディア



- ◎赤痢
 - ①腹痛と共に嘔吐や下痢が何回も起る。
 - ②便には粘液や血がまじり膿もまじる。
 - ③二十八度前後の熱が出る事が多い。
 - ④赤痢菌は口から入るので、飲食物に注意し、手をよく洗うこと。
 - ⑤ハエやゴキブリをなくすこと。
 - ⑥かならず医師にみてもらおうこと。
- ◎日本脳炎
 - ①急に三十九度から四十度の熱が出る。脳症を起させないため、水枕で頭を冷し安静に寝かせ早く医師を呼ぶこと。
 - ②意識を失いケイレンをおこす。この状態が続くと死亡率が高くなる。
 - ③この病気をうつすのは蚊であるから、予防には蚊をなくすことが一番よい。
 - ④ワクチンの予防接種をすること。
 - ⑤ふだんから過労には気をつけること。



- ◎食中毒の予防
 - ①食物はなるべく煮るか焼いて食べる。
 - ②食物は風通しのよい冷たい所に置く。
 - ③ハエ・ゴキブリ・ネズミから守ること。
 - ④生ものに注意し暴飲暴食をしないこと。
 - ⑤少しでも変だと思ったら、食べないで捨てること。